

# SCIO

Socialization

IIndependence

Correction

Oriention

東京矯正管区管内

少年矯正広報紙

スキオ

NO. **87**

**[特集]**

短期集中プロジェクト

「建設業関連資格集中取得講座」

**[コラム]**

「黒はんぺんプロジェクト」

交流研修～静岡少年鑑別所からの報告～

「特殊詐欺防止動画制作」

～静岡県警察本部との連携～

編集担当 駿府学園 静岡少年鑑別所

未来を担うもの

不屈の精神もて

この土壤に学べ



# 駿府学園

## 駿府学園の紹介

駿府学園は、静岡県内唯一の少年院です。静岡市内を流れる安倍川からやや西に位置し、緑豊かな山々や茶農園が広がる温暖な土地にあります。

当園は、関東甲信越及び静岡の家庭裁判所で少年院送致が決定した、14歳から19歳までの者を対象にしています。短期義務教育課程及び短期社会適応課程の少年院ならではの開放的な処遇が特徴で、多くの在院者

が、処遇の段階に合わせて園外の茶農園で作業(表紙の写真)をしたり、地域の福祉施設等との交流があったりと、活発に行われています。また、当園の三大行事の一つである茶摘会や、建設業関連資格集中取得講座、地域の大学生とともに行うSST(ソーシャルスキルズトレーニング)等、教育内容は多岐にわたります。近年では収容人員の減少に伴い、より在院者に合った

矯正教育を目指し、個々の特性に合わせた丁寧な指導を実践しています。

当園は昭和24年に設立され、令和元年に創設70周年を迎えました。平成21年の駿河湾沖地震により裏山茶園が地割れ、陥没したために、平成28年から全面工事を実施し、令和3年3月末に建て替えが完了した全国の少年院で一番新しい施設です。



駿府学園案内図



【続・表紙】茶摘会では保護者と一緒にお茶を収穫し、手揉みや試飲、作品制作等を通して親子間の交流を深めています。

# ◆特集「建設業関連資格集中取得講座」

## 【建設業関連資格集中取得講座とは？】

令和4年度から、出院後に建設業関連の職種への就労を希望、予定している者などを対象に、おおむね2週から3週の短期間で、集中して建設業関連の資格を取得できる機会を設けました。この講座には、当園以外の少年院にも募集を呼び掛け、1回につき10名までの定員で集中講座を実施しています。

令和4年度は年間2回、昨年度は3回、今年度も3回の実施を予定しています。

## 【取得できる資格】

- ・フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- ・足場組立等作業従事者特別教育
- ・玉掛け特別教育

## 【体験授業】

- ・鉄筋業体験講座（協力：静岡県鉄筋業協同組合）  
※その他、建設現場の見学（ジョブツアー）をはじめ、「地域を支えるインフラ」、「最新の建設ICT」等、関係講座を開講しています。

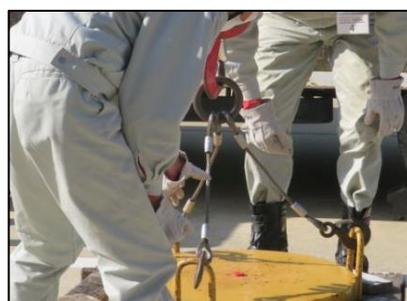
## 【募集対象者】

次の全ての要件を満たす者の中から選定します。

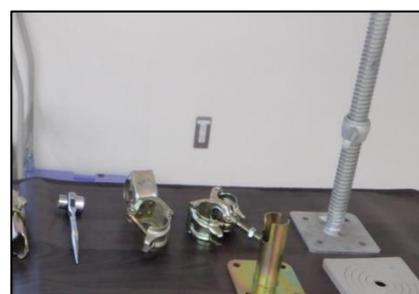
- ・年齢18歳以上
- ・開講時、処遇の段階が2級後期又は2級進級後4か月以上経過している者
- ・出院後、建設業関連の職種への就労を予定している者



フルハーネス型墜落制止用器具特別教育



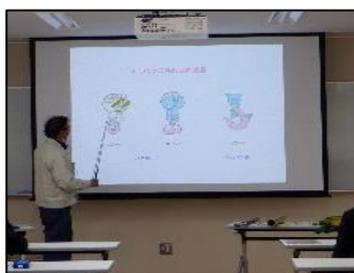
玉掛け特別教育



足場組立等作業従事者特別教育



建設現場の見学（ジョブツアー）



講義の様子



鉄筋業体験講座のガス圧接体験

## ☆受講生の感想から☆

- ・知り合いの建設業関連の仕事をやらせてもらえることになっていましたが、何も分からない状態だったので、今回の機会を与えていただき、とても参考になり、資格も取れて自信になりました。
- ・職人さんのカッコよさを再認識しました。
- ・多くの業種が協力して作業する過程を見ることができて、勉強になりました。
- ・この資格取得をきっかけにして、社会に出たら、もうひとつランクが上の資格に挑戦しようと思います。

## コラム

# ◆静岡少年鑑別所における 黒はんぺんプロジェクトの取組◆



当所キャラクター  
「SHIZUKA ちゃん」



### 【黒はんぺんプロジェクトとは】

地元静岡のいわしを原料とした頭が良くなる？特産品名にあやかり、駿府・静鑑の職員相互の交流研修等を通じ、双方の円滑な施設運営に資する共助体制の構築を図ることを目的として、取り組んでいます。今回は、駿府学園の若年職員が参加した当所審判の立会業務及び判定会議を紹介します。（左図はロゴマークです。）

#### 【1：審判廷立会】

本年6月中旬、駿府学園採用2年目の教官に、※当所審判の立会業務をしていただきました。当所企画統括から、事前に保安上の観点等に基づくレクチャーを受け、当所職員の一員として審判に臨んでいただきました。



※在所者に対する審判（処分の決定）は原則家庭裁判所で行われますが、在所者の心情等を考慮し、収容されている鑑別所で行われる審判のことを「当所審判」と言います。

#### 【参加した職員の感想】

今回は「当所審判」という稀なケースに立会いました。当日の審判では裁判官が対象者に「このまま大人になったら自分の子供にも辛い思いをさせてしまうよ。」という言葉投げ掛けており、関係者は皆、少年の改善更生を願っているものと感じるとともに、その思いを無駄にしないためにも、私自身も在院者の改善更生のために勤務していきたいと改めて思いました。



#### 【2：判定会議出席】

本年8月中旬、本年度採用の教官に当所の判定会議を体験してもらいました。少年院の処遇審査会、少年鑑別所の判定会議は、在院者・在所者の処遇を決定する上で、いずれもとても大切ですが、その視点・違いを学んでもらい、実務に活かしてもらうことを目的として臨んでいただきました。

#### 【参加した職員の感想】

少年院での在院者の成績を決める寮担任会議のように、職員が目の中の在所者に何ができるのかを真剣に検討し合う姿を見ることができ、自身が普段担当している在院者は、多くの人達の思いに背中を押されながら少年院に来ているのだと感じ、改めて少年院の教官に期待されている使命を再確認することができました。

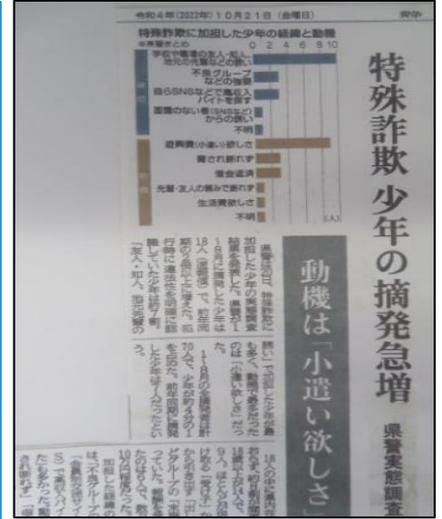
コラム

# 「静岡県警による特殊詐欺防止動画制作」

## ～静岡県警察本部との連携～

【経緯】駿府学園のある静岡県では、令和4年の1月から8月にかけて特殊詐欺に加担した少年の摘発が、前年の2倍以上に増加しました。このことに危機感を抱いた静岡県警察本部は、特殊詐欺犯罪防止の啓発動画制作を目指し、当時、当園に在籍していた特殊詐欺事犯に関わった在院者5名のインタビューを実施しました。静岡県警では、犯罪を未然に防止し、県民に広く注意喚起を促す目的で、在院者のインタビュー動画を編集し、令和5年度に静岡県警察のホームページに特殊詐欺防止動画「心情～伝えられること～」をアップしました。

インタビュー、撮影に際しては、在院者個人が特定されるようなことがないように、音声を変え、撮影は胸元から下を映すように依頼しています。また、インタビュアー、撮影も静岡県警察本部の担当者に行ってもらいました。



特殊詐欺に係る摘発増加の記事 (R4. 10. 21 静岡新聞掲載) — 掲載許可済み —

### インタビュー内容

被害者から受け取った金額と報酬額は？

加担した経緯（きっかけ）、役割は？

関わりを断とうと思わなかったか？

少年院にいる現状を振り返り思うことは？

被害者の人に対し、どう思っているか？

止めようと思わなかったのはなぜ？

出院後の不安は？再度誘われたら？

捕まって怖かったけど「やっと止められる。」とほっとした。

### 公開された動画



インタビューを受けた者の中には、特殊詐欺への関与を察していながら、安易に誘いに乗り、断ろうと思っても断れない状況に陥るまで追い込まれてしまった状況を語る者も見られました。被害者に対しても、お金以上のものを取ってしまった、取り返しのつかないことをしてしまい、本当に申し訳ない、との後悔、反省を語る者も見られました。現在、静岡県警察本部には、「再非行防止講話」として、在院者に対し、年2～3回、若年層に広がりを見せている大麻、特殊詐欺防止に関する啓発講話をしていただいています。また、年度初めには、保安事故防止の観点から双方で話し合いの場を設けるなど、連携を深めています。



**駿府学園 三大行事※ 学園祭**  
**「親子共同制作：手形アート」**

※三大行事：年3回行われている保護者参加型プログラム（茶摘会、駿府祭、学園祭）の総称



それぞれの家族が、自分たちの手形で、未来に向けて思いおもいの絵や決意文を書き合いました。

東京矯正管区管内少年矯正広報紙 SCIO（スキオ）  
 第87号 令和6年10月発行  
 編集責任者 東京矯正管区第三部長 川島 敦子  
 編集・印刷 駿府学園  
 〒 421-2118  
 静岡県静岡市葵区内牧118  
 電話 054-296-1661

「SCIO」（スキオ）とは、ラテン語で、「知る」という意味です。  
 それは矯正教育の目標でもある、次の四つの英単語の頭文字の組合せから成る言葉でもあります。

Socialization（社会化）	Correction（矯正）
Independence（自立）	Orientation（方向付け）

次号は令和7年2月、東日本少年矯正医療・教育センター、東京西少年鑑別所を担当庁として刊行の予定です。